



伊勢崎市立第四中学校

学校教育目標 **自ら学び 心はひろく たくましく**

自ら気づき、正しく判断し、進んで行動する生徒の育成

<実践目標:目指す生徒像>

- 学習意欲があり、学習習慣と確かな学力が身に付いた生徒
- 礼儀正しい挨拶・気持ちのよい返事、感動・感謝・思いやりの心を大切にする生徒
- 「四中魂」を誇りとし、よりよい生活習慣を身に付けた生徒

<教育課題:目指す学校像>

- 豊かな心を育み、安心して生活できる学校
 - ・個々を認める温かい学級づくり
 - ・時、場、礼を軸とする生活習慣の確立
- 学習習慣を確立させ、基礎学力を身に付けられる学校
 - ・基礎基本の定着とICTを活用した個別最適で協働的な授業づくり
 - ・生活習慣の確立と連動した家庭学習モデルの構築
- 夢や希望の実現に向かって生き生きと活動できる学校
 - ・三人行事への積極的参加
 - ・キャリア教育の充実と地域との協働



学校運営協議会

「家庭で育ち、学校で学び、地域で生きる」市民の育成
四中は、地域とともにある学校づくりを推進するコミュニティ・スクールです！

秋の日の夕刻、校外学習帰りのバスを出迎えてくれるたくさんの誘導灯が点ります。温かい灯火は、子どもの成長に向け、確かな導きを示す職員一人ひとりの姿を表しているように感じます。伊勢崎四中はそんな学校です。

求める教師像 —やりがいのある働きやすい職場づくりのために—

- 教科の魅力伝え、授業が好きになる生徒を育てる教師
- 毅然とした中にも生徒の心に寄り添った指導ができる教師
- 職員間の絆を大切にし、組織的な教育活動を目指す教師
- 保護者や地域の思いに応え、地域に根ざした教育を実践できる教師

目標設定では子どもに矢印を、手段設定では自分に矢印を向けられる職員の集まりを目指しています。

